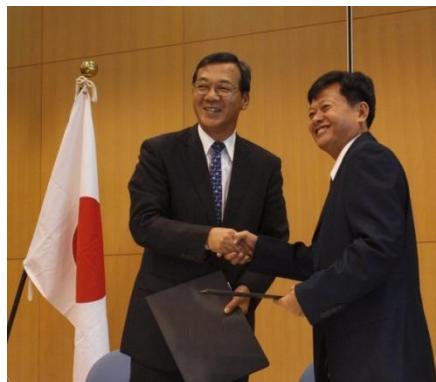
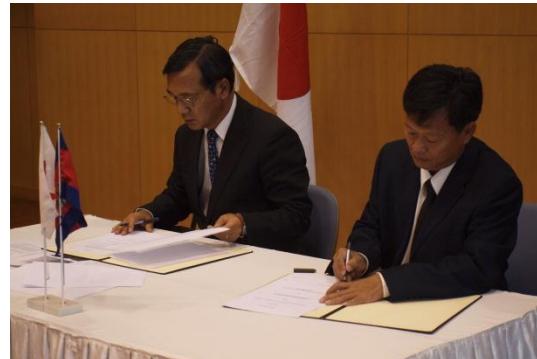


平成24年度草の根・人間の安全保障無償資金協力署名式典

10月26日（金）、平成24年度草の根・人間の安全保障無償資金協力署名式典が当館多目的ホールにて執り行われ、黒木雅文大使とタケオ州水資源気象局のブン・フーオ局長が「タケオ州No. 38灌漑用水路改修計画（供与限度額：103,550米ドル）案件の贈与契約書に署名を行いました。



タケオ州水資源気象局が実施する本案件では、同州プレイカバス郡のNo. 38灌漑用水路の既存一次水路(2,100m)、横断工(2基)の改修と新たに流出口(1基)を設置することによって、灌漑受益地の拡大及び農業生産量の増加が図られ、対象地域内11村の1,358世帯の地域住民に裨益することが期待されています。

式典では、黒木大使がスピーチを行い、灌漑施設は適切な維持管理が必要であり、被供与団体と地域の住民によって適切に管理されることを望んでいると述べ、今回の支援がカンボジアの草の根レベルの人々に直接裨益し、日本とカンボジアの更なる有効促進につながることを願うと結びました。続いて、ブン・フーオ局長が、日本国民及び政府への感謝の意を表明し、維持管理委員会と協力して住民たちの手によって灌漑施設を維持していくことを約束しました。

